

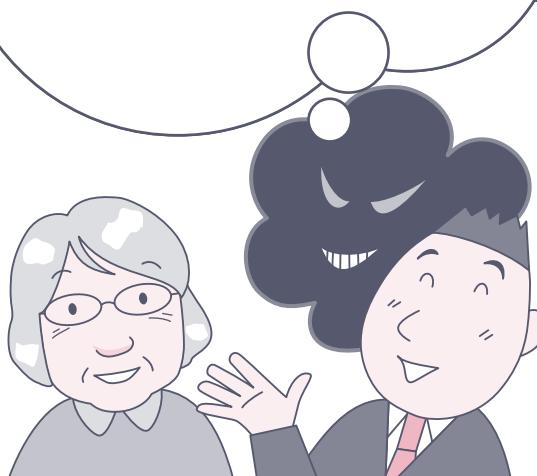
高齢者の消費者トラブルの特徴

高齢者は「お金」「健康」「孤独」の3つの大きな不安を持っているといわれています。

悪質業者は言葉巧みにこれらの不安をあおり、親切にして信用させ、
年金や貯蓄などの大切な財産を狙ってきます。

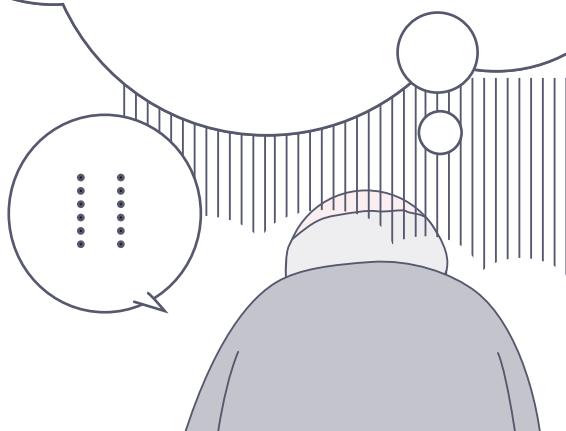
また、高齢者は自宅にいることが多いため、
訪問販売や電話勧誘販売による被害にあいやすいのも特徴です。

消費者トラブルに
あってることに、
気がついていないこともあります。



悪質業者は、高齢者に優しく近づいてきます。そして、親しくなり、油断したところで契約を勧めてきます。親しくなっているため、だまされていることに気がつきません。

消費者トラブルにあっていても、
恥ずかしいという気持ちから
誰にも相談しない傾向があります。



他にも、こんな理由で相談できないこともあります。

- 「面倒だから」
- 「自分に責任があるから」
- 「気まずい思いをしたくないから」
- 「叱られたくないから」

～ご家族、民生委員、介護ヘルパー、ご近所の皆さんへ～
みなさんの見守りが高齢者の消費者トラブルを防ぎます。

こんなことがあったら…

- 外出が増えた。
- 電話を取るのを敬遠する。
- 憂うつそうな様子。
- お金に困っているような様子。
- 見慣れない人が頻繁に出入りする。
- 見慣れないダンボールや多くの新しい品物がある。など

このように対応しましょう！

- 本人に事情を聞いてみてください。
- 悪質商法が疑われる場合は、すぐにご相談ください。
(相談先はP8を参考に)
- 一人暮らしのお年寄りには特に声かけをお願いします。
- 一人での相談が不安な方には、付添っていただけすると相談しやすいようです。
- 日ごろから家族で情報を共有しましょう。

次のページから高齢者に多い消費者トラブルの事例を紹介します。